

総合評価

指標	阪神北						全県値	全県値との比較	全県順位	昨年度全県順位	昨年順位との比較
	H25	H26	H27	H28	H29	前年との比較					
①住んでいる地域に誇りや愛着を感じる	65.7%	64.2%	65.2%	69.7%	70.0%	—	68.3%	△	3位	4位	△
②住んでいる地域にこれからも住みたい	83.0%	79.3%	76.7%	79.6%	76.5%	▼	77.5%	▼	4位	2位	▼
③全体として、今の生活に満足している	70.6%	73.7%	75.4%	75.6%	74.2%	▼	72.7%	△	3位	1位	▼

【表の見方】

注1)「指標」欄：○囲み番号は「県民意識調査」の調査項目

注2)「前年との比較」「全県値との比較」欄：差異が1ポイント以上あるものについて「△」又は「▼」で、差異が1ポイント未満のものは「-」で表示

注3) 全県順位は、県下10県民局・県民センター内の順位

注4)「昨年順位との比較」欄：前年と同順位の場合は「-」で表示

行動目標1 多様で個性的なライフスタイルを育むことができる社会をつくる

「阪神市民文化社会ビジョン」の主な取り組み方向	指標	阪神北						前年との比較	全県値	全県値との比較	全県順位	昨年度全県順位	昨年順位との比較
		H25	H26	H27	H28	H29							
①多彩な文化施設を核として、芸術文化をまちに広げる	①住んでいる市町では、芸術文化に接する機会がある	30.5%	46.2%	47.9%	50.5%	54.2%	△	38.9%	△	1位	1位	—	
	①宝塚大劇場の入場者数(兵庫県観光客動態調査報告書)	1,074千人	1,179千人	1,151千人	—	—	▼	—	—	—	—	—	
②山、海、川、運河や豊富なスポーツ施設等を生かして、スポーツをまちに広げる	②身近にスポーツをすることができる環境がある	72.5%	70.6%	76.5%	75.9%	70.1%	▼	71.1%	▼	4位	3位	▼	
	③週1回以上のスポーツ実施率			76.5%	55.7%	71.5%	△	65.2%	△	1位	7位	△	
③多様な地域づくり活動やライフスタイルを支える生涯学習を展開する	④目的をもって学んでいるものがある	44.1%	43.0%	46.5%	44.1%	46.2%	△	44.9%	△	4位	5位	△	
④地域とのふれあいのなかで、子どもの個性を認め能力を伸ばす	⑤住んでいる地域の子どもは伸び伸びと育っている	69.9%	63.2%	66.5%	72.5%	70.1%	▼	65.9%	△	2位	1位	▼	
	⑥住んでいる地域で、異なる世代の人とつきあいがある	45.2%	52.3%	55.6%	53.0%	51.9%	▼	54.2%	▼	9位	6位	▼	
⑤世界に視野を広げ、国際社会の一員として能力を発揮する若者等を支援する	⑦海外に出かけたり、海外での生活を経験したりしてみたい	44.0%	37.7%	36.0%	40.8%	41.3%	—	37.8%	△	2位	3位	△	
	⑧若者が希望を持てる社会だ	16.4%	10.6%	10.7%	16.5%	15.9%	—	14.3%	△	3位	1位	▼	
⑥だれもが参加しやすい地域づくりを進める	⑨住んでいる地域をより良くしたり、盛り上げたりする活動に参加している、又はしたい【H28改】				38.0%	39.4%	△	36.5%	△	6位	7位	△	
	住んでいる地域をより良くしたり、盛り上げたりする活動に参加している【～H27】	20.5%	24.5%	28.0%						H27:7位			
	②社会福祉協議会登録ボランティア団体数(兵庫県調べ)	985団体	623団体	628団体	710団体	—	△	6,075団体		4位	7位	△	
	③社会福祉協議会によるボランティアコーディネート件数(兵庫県調べ)	9,703件	5,158件	5,173件	5,018件	—	▼	25,068件		2位	1位	▼	
⑦地域のニーズにこたえるNPO等の団体を育成・支援する	⑩ボランティアなどで社会のために活動している、又はしてみたい	17.5%	34.0%	36.7%	35.2%	31.4%	▼	35.5%	▼	10位	10位	—	
	④特定非営利活動法人認証数(兵庫県調べ)	249件	249件	248件	259件	—	△	2,204件		3位	3位	—	
	⑤地域づくり活動情報システム「コラボネット」登録団体数(兵庫ボランティアプラザ調べ)	508団体	521団体	535団体	553団体	—	△	6,341団体		4位	4位	—	
⑧多文化が共生し、世界に開かれたまちをつくる	⑪外国人を見かけたり、外国人と接する機会が増えている【H28改】				43.8%	45.5%	△	43.9%	△	3位	2位	▼	
	住んでいる市町では、外国人を見かけたり、外国人と接する機会が増えている【～H27】		18.5%	19.6%						H27:4位			
	⑫住んでいる市町は、外国人にも住みやすくなっている【H28改】				34.2%	26.8%	▼	29.3%	▼	3位	2位	▼	
	住んでいる市町は、外国語の表記が増えているなど外国人にも住みやすくなっている【～H27】		12.6%	14.0%						H27:4位			
	⑥外国人県民数(兵庫県調べ)	8,624人	8,532人	8,486人	8,553人	—	△	101,562人	△	4位	4位	—	
⑨多様な地域づくり活動やライフスタイルを広げる交流を進め、支える仕組みをつくる	⑨住んでいる地域をより良くしたり、盛り上げたりする活動に参加している、又はしたい【H28改】(再掲)				38.0%	39.4%	△	36.5%	△	6位	7位	△	
	住んでいる地域をより良くしたり、盛り上げたりする活動に参加している【～H27】(再掲)	20.5%	24.5%	28.0%						H27:7位			
	⑬住んでいる地域のことに関心がある	65.5%	78.4%	77.7%	77.1%	79.3%	△	71.8%	△	1位	1位	—	
	⑦阪神北☆夢づくり応援事業実施数(累計)(阪神北県民局調べ)	106件	132件	169件	199件	237件	△						

【表の見方】

注1) 「指標」欄：○囲み番号は「県民意識調査」の調査項目、白抜き番号は統計データ等各種調査項目。設問に変更があるものは網掛け表示とし、その下に昨年度までの設問項目とその数値を記載した。

注2) 数値：斜線部分は当該年度の調査結果が存在しない、「—」は当該年度のデータ未集計

注3) 「前年との比較」「全県値との比較」欄：差異が1ポイント以上あるものについて「△」又は「▼」で、差異が1ポイント未満のものは「—」で表示

注4) 全県順位は、県下10県民局・県民センター内の順位

注5) 「昨年順位との比較」欄：前年と同順位の場合は「—」で表示

行動目標2 自律と協働による温かいコミュニティをつくる

「阪神市民文化社会ビジョン」主な取り組み方向	指標	阪神北						全県	全県値との比較	全県順位	昨年度全県順位	昨年順位との比較
		H25	H26	H27	H28	H29	前年との比較					
①安心して子どもを産み、ゆとりをもって健やかに育てる環境をつくる	①家族とのコミュニケーションがとれている(電話などを含み、同居・別居を問わない)	87.6%	84.6%	88.4%	87.6%	91.4%	△	87.9%	△	1位	3位	△
	②住んでいる地域では、子育てがしやすい	62.7%	56.9%	59.9%	65.5%	59.0%	▼	55.9%	△	1位	1位	—
	③しごとと自分の生活の両立ができている	52.3%	61.3%	68.4%	68.4%	67.8%	—	63.6%	△	4位	3位	▼
	①保育所入所者数(兵庫県調べ)	7,982人	8,355人	9,791人	10,133人	—	△	99,851人	—	5位	5位	—
	②保育所入所待機者数(兵庫県調べ)	215人	180人	245人	146人	—	▼	1,050人	—	9位	9位	—
	③延長保育実施箇所数(兵庫県調べ)	—	60箇所	77箇所	95箇所	—	△	969箇所	—	5位	5位	—
②自然や人、地域とのふれあいを通して、青少年を育成する	④放課後児童クラブ数(兵庫県調べ)	113クラブ	115クラブ	127クラブ	137クラブ	—	△	928クラブ	—	3位	2位	▼
	④住んでいる地域では、心の豊かさを育む教育や活動が行われている	28.2%	39.0%	41.9%	46.0%	41.2%	▼	34.9%	△	3位	1位	▼
③年齢や障がい乗り越えてパートナーシップを築く	⑤頼りになる知り合いが近所にいる	58.4%	62.6%	67.4%	62.4%	63.2%	—	63.4%	—	8位	8位	—
	住んでいる地域をより良くしたり、盛り上げたりする活動に参加している、又はしたい【H28改】(再掲)	—	—	—	38.0%	39.4%	△	36.5%	△	6位	7位	△
	住んでいる地域をより良くしたり、盛り上げたりする活動に参加している【～H27】(再掲)	20.5%	24.5%	28.0%	—	—	—	—	—	H27:7位	—	—
④だれもが活動・行動しやすいユニバーサルデザインの生活空間をつくる	住んでいる地域で、異なる世代の人とつきあいがある(再掲)	45.2%	52.3%	55.6%	53.0%	51.9%	▼	54.2%	▼	9位	6位	▼
	⑥住んでいる地域は、障害のある人にも暮らしやすい	29.9%	33.8%	29.5%	39.0%	33.5%	▼	28.9%	△	2位	1位	▼
⑤超高齢社会での元気な高齢者等の活動や事業を広げる	⑤バリアフリー法の認定件数(累計)(兵庫県調べ)	12件	12件	12件	12件	—	—	158件	—	6位	5位	▼
	⑦住んでいる地域は、高齢者にも暮らしやすい	59.1%	50.2%	47.9%	57.2%	51.2%	▼	51.1%	—	4位	1位	▼
⑥人権を尊重し、男女共同参画社会を実現させる	⑥シルバー人材センター会員数(兵庫県調べ)	6,846人	6,856人	6,890人	6,703人	—	▼	44,099人	—	3位	3位	—
	⑧不当な差別がない社会だ	46.0%	32.4%	26.6%	35.0%	29.9%	▼	28.4%	△	6位	3位	▼
⑦コミュニティでの健康福祉対策を充実させる	⑨年齢や性別を問わず、働きやすい環境が整っている	6.6%	8.4%	8.9%	15.5%	11.2%	▼	11.0%	—	2位	1位	▼
	⑩心身とも健康であると感じる	68.9%	66.4%	71.0%	65.7%	71.8%	△	66.5%	△	1位	3位	△
	⑪かかりつけの医師がいる	66.1%	72.0%	68.4%	74.8%	67.6%	▼	73.5%	▼	10位	3位	▼
⑧”私たちのまちは私たちが守る”自主防災・減災活動を充実させる	⑫市町国民健康保険特定健診受診率(兵庫県調べ)	33.6%	35.5%	35.9%	36.6%	—	—	33.8%	△	6位	5位	▼
	⑫家庭で災害に対する自主的な備えをしている	34.1%	31.3%	40.9%	43.6%	37.0%	▼	34.8%	△	2位	1位	▼
	⑬住んでいる地域の災害に対する備えは、以前より確かなものになっている	27.9%	38.1%	29.4%	36.2%	39.2%	△	31.1%	△	4位	3位	▼
	⑭災害時の避難所と避難方法を知っている	64.8%	62.6%	67.0%	68.8%	65.2%	▼	63.8%	△	5位	5位	—
	⑮住んでいる地域で災害に備えた話し合いや訓練に参加している	18.9%	21.0%	22.9%	22.8%	24.6%	△	24.7%	—	7位	8位	△
	⑯消防団員数(消防防災年報)	1,786人	1,781人	1,793人	1,785人	—	▼	42,711人	—	9位	9位	—
⑨行政との協働による地域づくりを進める	⑰自主防災組織組織率(消防防災年報)	95.3%	95.3%	95.4%	94.2%	—	▼	96.3%	▼	7位	6位	▼
	⑱阪神北☆夢づくり応援事業実施数(累計)(再掲:阪神北県民局調べ)	106件	132件	169件	199件	237件	△	—	—	—	—	—

【表の見方】

注1)「指標」欄：○囲み番号は「県民意識調査」の調査項目、白抜き番号は統計データ等各種調査項目。設問に変更があるものは網掛け表示とし、その下に昨年度までの設問項目とその数値を記載した。

注2)数値：斜線部分は当該年度の調査結果が存在しない、「—」は当該年度のデータ未集計

注3)「前年との比較」「全県値との比較」欄：差異が1ポイント以上あるものについて「△」又は「▼」で、差異が1ポイント未満のものは「—」で表示

注4)全県順位は、県下10県民局・県民センター内の順位

注5)「昨年順位との比較」欄：前年と同順位の場合は「—」で表示

行動目標3 自然と豊かに調和した安全・快適な都市環境を創造する

阪神市民文化社会ビジョンの主な取り組み方向	指標	阪神北						前年との比較	全県値	全県値との比較	全県順位	昨年度全県順位	昨年順位との比較
		H25	H26	H27	H28	H29							
①自然環境への理解を深める	①山林や川、海などの自然環境を守るための取り組みに参加している、又はしたい【H28改】				29.2%	29.9%	—	27.4%	△	4位	10位	△	
	山林や川、海などの自然環境を守るための取り組みに参加している【～H27】	8.7%	9.8%	8.8%						H27:10位			
	①環境保全・創造に取り組むNPO等数(ひょうごボランティアプラザ(環境の保全分野)登録団体数)	299団体	307団体	313団体	319団体	—	△	1,100団体		3位	3位	—	
②阪神ベイエリアの海浜、武庫川・猪名川等の水辺を再生し、潤いのある都市空間をつくる ③緑豊かな六甲・北摂連山の恵まれた自然を生かし、憩いの場をつくる ④豊かな自然のなかで息づく生物多様性を保全する	②北摂の里山を訪れたことがある【独自項目】	58.0%	47.2%	51.6%	49.7%	50.0%	—						
	③森林ボランティアなど北摂の里山を守る活動や活動を支援する取り組みに参加したい【独自項目】	20.1%	18.8%	19.6%	19.4%	16.4%	▼						
	④月に数回程度、農と食に関わる活動を実施している直販所(主要な活動拠点)を訪れる【独自項目】	—	—	—	—	19.9%	—						
	⑤農と食に関わる活動を実施している直販所(主要な活動拠点)で実施されている農と食に関わる活動に参加したい【独自項目】	—	—	—	—	26.5%	—						
	環境学習や野外活動などの里山の利活用を通じて、里山の保全を進め、地域の活性化を図っていくことは有意義なことだ【独自項目】	86.8%	88.1%	89.2%	92.5%	—							
	⑥住んでいる市町の自然環境は守られている	59.9%	50.7%	52.8%	59.0%	56.6%	▼	46.4%	△	2位	1位	▼	
	⑦住んでいる市町で、自然の生き物(動物・植物)とふれあえる機会がある	56.9%	46.5%	43.0%	43.5%	46.5%	△	38.5%	△	2位	2位	—	
	②広葉樹林の整備面積(累計)(阪神北県民局調べ)	1,459ha	1,545ha	1,612ha	1,698ha	—	△						
	③森林ボランティア数[阪神南地域も含む](兵庫県調べ)	2,462人	3,150人	4,435人	4,433人	—	▼	12,149人					
	④北摂里山サポーターズクラブ会員数(阪神北県民局調べ、12月末、H29は10月末)	302人	410人	447人	488人	521人	△						
⑤地球環境に優しいライフスタイルに転換する	⑧ごみの分別やリサイクルに取り組んでいる	91.4%	91.1%	94.4%	94.6%	93.4%	▼	89.8%	△	1位	1位	—	
	⑨日頃から節電に取り組んでいる	79.9%	80.8%	83.6%	80.7%	79.6%	▼	76.2%	△	3位	3位	—	
	⑩製品を購入する際に、環境に配慮したものを選んでいく	61.3%	63.4%	59.5%	65.3%	59.7%	▼	57.8%	△	2位	2位	—	
	⑪太陽光など「再生可能エネルギー」を利用する取組に参加している、又はしたい【H28改】				23.3%	23.7%	—	23.3%	—	3位	8位	△	
	「再生エネルギー」を導入(太陽光パネルの設置など)している、又はしたい【～H27】	50.3%	29.7%	29.4%						H27:1位			
	⑥一人一日あたりのごみ排出量(兵庫県調べ)	924g	918g	—	—	—	△	966g	△	3位	3位	—	
	⑥再生利用率(一般廃棄物)(兵庫県調べ)	23.1%	23.1%	—	—	—	—	16.8%	△	1位	1位	—	
⑥良好な居住環境を維持・充実させる	⑫住んでいる地域のまち並みはきれいだ	69.3%	67.0%	69.0%	73.1%	72.2%	—	63.3%	△	1位	1位	—	
	⑦ひょうごアドプト参加団体数(兵庫県調べ)	37団体	40団体	42団体	42団体	—	—	368団体		4位	4位	—	
⑦中心市街地の機能を向上させる	⑬住んでいる地域は買い物や通院に便利だ	62.5%	63.0%	58.9%	62.7%	62.9%	62.9%	61.7%	△	4位	5位	△	
⑧環境に配慮した交通手段の利用を進める	⑭住んでいる市町の公共交通は便利だ	64.4%	56.9%	59.8%	62.2%	58.7%	▼	56.2%	△	3位	3位	—	
	⑮住んでいる市町は県内のどこへでも便利に移動できる	59.4%	61.6%	61.0%	69.2%	61.5%	▼	61.4%	—	4位	2位	▼	
	③管内鉄道の1日の乗車人員(阪神北県民局調べ)	335千人	329千人	334千人	—	—	△						
⑨安全・安心なまちをつくる	⑯住んでいる地域は、治安が良く、安心して暮らせる	86.4%	79.3%	85.3%	87.6%	88.7%	△	78.1%	△	1位	1位	—	
	⑰住んでいる地域では、住民による登下校時の見守り、夜間パトロールや街頭整備などの安全安心を守る取り組みが行われている	69.9%	77.7%	77.1%	80.0%	76.9%	▼	70.1%	△	2位	1位	▼	
	④主な刑法犯認知件数(兵庫県警調べ)				5,991件	—	—	53,042件	—	7位	—	—	
	④街頭犯罪、侵入犯罪件数(兵庫県警調べ)	5,227件	4,384件	4,289件									
	⑩地域内の自治会数のうち、まちづくり防犯グループが構成されている自治会数の割合(兵庫県調べ)	78.9%	78.9%	78.9%	78.9%	—	—	84.3%	▼	9位	9位	—	

【表の見方】

注1)「指標」欄：○囲み番号は「県民意識調査」の調査項目、白抜き番号は統計データ等各種調査項目。設問に変更があるものは網掛け表示とし、その下に昨年度までの設問項目とその数値を記載した。

注2)数値：斜線部分は当該年度の調査結果が存在しない、「—」は当該年度のデータ未集計

注3)「前年との比較」「全県値との比較」欄：差異が1ポイント以上あるものについて「△」又は「▼」で、差異が1ポイント未満のものは「—」で表示

注4)全県順位は、県下10県民局・県民センター内の順位

注5)「昨年順位との比較」欄：前年と同順位の場合は「—」で表示

行動目標4 豊かさにとぎわいを創出する新たな阪神経済を展開する

「阪神市民文化社会ビジョン」主な取り組み方向	指標	阪神北						前年との比較	全県値	全県値との比較	全県順位	昨年度全県順位	昨年順位との比較
		H25	H26	H27	H28	H29							
①地場産業や特産業等を振興する	①住んでいる市町の企業に活気が感じられる【H28改】				25.5%	20.2%	▼	24.4%	▼	5位	3位	▼	
	住んでいる市町は、企業の活動や工場・会社の進出により、活性化している【～H27】	16.4%	14.8%	17.1%					H27:6位				
②地域の活力とコミュニティを支えるにぎわいのある商業ゾーンをつくる	②住んでいる市町の駅前や商店街に活気が感じられる	16.7%	22.8%	20.6%	25.9%	22.6%	▼	22.3%	—	4位	3位	▼	
	①商店街新規出店・開業等支援事業採択数(兵庫県調べ)	0件	0件	5件	2件	—	▼	21件	▼	3位	1位	▼	
③農山村の持続性を確保する	③地元や県内の農林水産業に活気が感じられる	14.5%	11.7%	11.3%	19.7%	16.4%	▼	19.0%	▼	7位	5位	▼	
	②新規就農者数(65歳未満:年間150日以上従事)(阪神北県民局調べ)	10人	17人	17人	20人	—	△	311人		8位	9位	△	
④安全で安心な生鮮食料品の生産に加え、市民農園等の交流を持つ都市(近郊)農業を振興する	④地元や県内でとれた農林水産物を買っている	59.2%	68.7%	74.9%	67.3%	66.2%	▼	69.4%	▼	9位	9位	—	
	⑤地元や県内でとれた農林水産物は安心だ	81.7%	78.5%	77.9%	79.5%	79.8%	—	75.4%	△	4位	3位	▼	
	③農産物直売所の利用者数(兵庫県調べ)	1,716千人	1,786千人	1,825千人	1,879千人	—	△	24,996千人		8位	3位	▼	
	④登録市民農園数(兵庫県調べ)	89箇所	101箇所	101箇所	89箇所	—	▼	413箇所		1位	1位	—	
	⑤都市農業ファンクラブ会員数(阪神北県民局調べ)(12月末)	580名	614名	659名	734名	—	△						
⑤地域の魅力に親しむツーリズムを振興する	⑥住んでいる市町には、自慢したい地域の「宝」(風景や産物、文化など)がある	52.8%	50.2%	52.3%	59.7%	56.5%	▼	53.4%	△	3位	2位	▼	
	⑦住んでいる市町では観光などの訪問客が増えている	14.7%	24.3%	19.2%	16.4%	16.9%	—	28.1%	▼	8位	7位	▼	
	⑥観光入込客数(兵庫県観光客動態調査報告書)	16,479千人	16,620千人	17,134千人	—	—	△	138,755千人		2位	2位	—	
⑥芸術文化・スポーツ等の地域資源等を生かした産業を振興する	⑧商売、事業を新たに始めやすい環境になっている【H28改】				12.5%	6.1%	▼	8.9%	▼	6位	1位	▼	
	住んでいる市町は、新しい事業をはじめたり、新しい製品を生み出したりしやすい【～H27】	18.9%	18.6%	12.4%					H27:8位				
	⑦ひょうごロケ支援Net撮影実績(阪神北県民局調べ)	2箇所	1箇所	6箇所	2箇所		▼	63箇所	▼	6位	3位	▼	
⑦地域のニーズを事業化するコミュニティビジネス等を支援する	⑨住んでいる地域で、生活の不便さを補うサービス産業が増えている	27.4%	22.9%	20.1%	22.1%	16.5%	▼	18.1%	▼	5位	2位	▼	
	⑧兵庫県のコミュニティビジネス離陸応援事業採択団体数(平成15年度からの累計)	16団体	17団体	18団体	18団体	18団体	—	218団体					

【表の見方】

注1)「指標」欄：○囲み番号は「県民意識調査」の調査項目、白抜き番号は統計データ等各種調査項目。設問に変更があるものは網掛け表示とし、その下に昨年度までの設問項目とその数値を記載した。

注2)数値：斜線部分は当該年度の調査結果が存在しない、「—」は当該年度のデータ未集計

注3)「前年との比較」「全県値との比較」欄：差異が1ポイント以上あるものについて「△」又は「▼」で、差異が1ポイント未満のものは「—」で表示

注4)全県順位は、県下10県民局・県民センター内の順位

注5)「昨年順位との比較」欄：前年と同順位の場合は「—」で表示